

複数店舗もまとめて申請できます！

複数店舗をまとめられる
一括申請用紙なら、
10店舗ごとに
まとめて申請できます。

申請書には1店舗分の内容を記入して、その他の店舗は「一括申請用紙」に必要事項を記入するだけです。「一括申請用紙」は1枚につき10店舗までまとめての申請が可能です。詳しくはホームページをご覧ください。



WEBダウンロードで 簡単に申請できます！

申請書がWEBサイトからダウンロードできるようになりました。PDFに直接入力できるので、書き直しの心配もありません。印刷したら、必要箇所に署名・捺印をして、あとは添付書類が揃えば申請ができます。

各都道府県労働局一覧

北海道局	(直) 011-716-2080	石川局	(直) 076-265-4426	岡山局	(直) 086-206-1821
青森局	(直) 017-734-4115	福井局	(直) 0776-22-2656	広島局	(直) 082-221-9245
岩手局	(直) 019-604-3009	山梨局	(直) 055-236-5880	山口局	(直) 083-922-0222
宮城局	(直) 022-292-7301	長野局	(直) 026-480-0707	徳島局	(直) 088-652-9144
秋田局	(直) 018-800-9533	岐阜局	(直) 058-265-3016	香川局	(直) 087-811-3215
山形局	(直) 023-624-8227	静岡局	(直) 054-653-6050	愛媛局	(直) 089-998-6580
福島局	(直) 024-529-5376	愛知県	(直) 052-855-2148	高知局	(直) 088-885-6025
茨城局	(直) 029-224-6217	三重局	(直) 059-213-5511	福岡局	(直) 092-433-7225
栃木局	(直) 028-610-0900	滋賀局	(直) 077-522-1131	佐賀局	(直) 0952-32-7166
群馬局	(直) 027-896-4738	京都局	(直) 075-211-4100	長崎局	(直) 095-801-0019
埼玉局	(直) 048-826-6717	大阪局	(直) 06-7711-0740	熊本局	(直) 096-211-1122
千葉局	(直) 043-202-2370	兵庫局	(直) 078-367-9157	大分局	(直) 097-533-8200
東京局	(直) 03-5812-8391	奈良局	(直) 0742-32-1071	宮崎局	(直) 0985-38-8837
神奈川局	(直) 045-222-6625	和歌山局	(直) 073-488-7366	鹿児島局	(直) 099-216-8616
新潟局	(直) 025-283-2123	鳥取局	(直) 0857-29-1706	沖縄局	(直) 098-868-3559
富山局	(直) 076-432-2739	島根局	(直) 0852-31-1159		

今こそオンライン化！

労災レセプト電算処理システム

オンライン化は簡単で便利です。
導入される労災指定薬局のみなさまに対し、導入支援金をお支払します。

令和3年3月より
アフターケアも
オンライン対応
開始予定！



請求書や内訳書をまとめる手間がなくなったし、データの不備のチェックも自動でかかるので、請求事務が楽になりました。調剤業務の空き時間に送れるのも良いです。(東京都/S薬局)

電算処理システムの採用によりレセプトコンピュータ上でチェックできるので早くて正確。おかげで医療事務の残業もなくなりました。(東京都/K薬局)

導入や導入支援金に関するお問い合わせ

労レセシステム普及促進センター ヘルプデスク

TEL: 0120-900-673
(土日祝日は除く、平日9:00~18:00)

FAX: 0120-900-681
E-mail: info@rourece.org



WEB: <http://www.rourece.mhlw.go.jp/>

労災レセプトオンライン化ナビ 検索

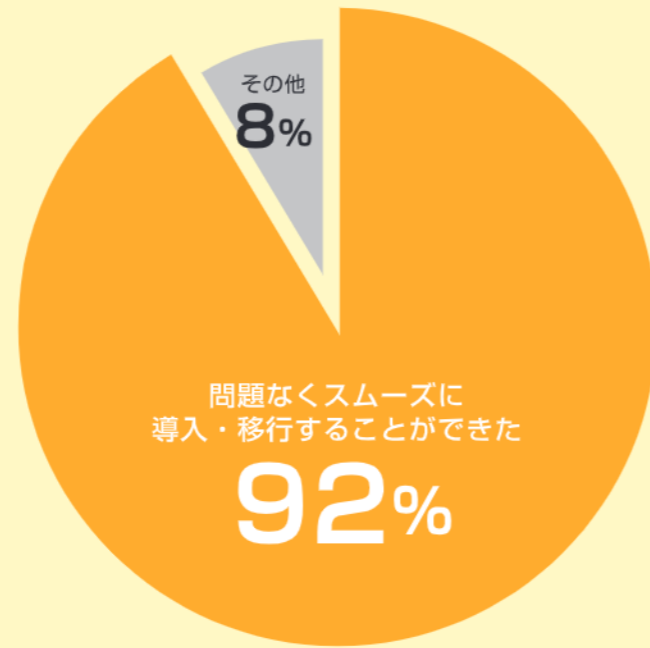
オンライン請求を導入した 薬局さまの声

平成29年4月以降にオンライン請求を導入した
全国の労災指定薬局さまに向けて、アンケートを実施しました。

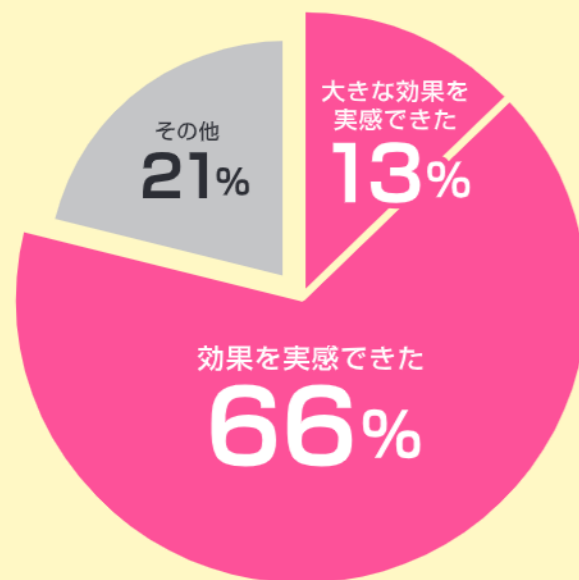
Q.労災レセプトのオンライン化導入
及び運用移行はどのような状況で
あったのか、お教えてください。

**92%の方が
スムーズな導入・移行を
行っています。**

労災レセプトのオンライン化について導入された
薬局にお聞きしたところ、オンライン化導入及び
運用移行の状況について、92%の方に「問題なく
スムーズに導入・移行することができた」と回答
いただきました。
(有効回答数304件)

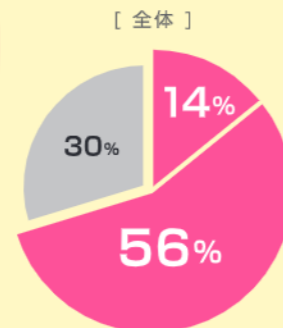


[取扱件数が月10件以上]



Q.システム導入による、効果(業務への影響)
について、お教えてください。

**70~80%の方が
導入した効果を実感しています。**



労災レセプトのオンライン化について
導入された医療機関及び薬局にお聞き
したところ、導入による業務への影響
について、取扱件数が月10件以上
では、約80%の方に、「導入効果が
あった」と回答いただきました。尚、
全体では70%の方が「導入効果があ
った」と回答いただきました。
(有効回答数1,083件)

オンライン化は簡単で便利！

労災レセプト電算処理システムのメリット

メリット1

明快

査定結果・理由・支払額が分かります。

これまでの「労災診療費支払振込通知書」とは別に、
システム上で診療行為ごとの「査定結果・理由」「支払額」を確認できます。
また、それらのファイルのダウンロードも可能です。

メリット2

確実

事前にデータの不備をチェックできます。

請求前に事前の点検(受付前点検)を行うことにより、レセプトデータをシステム上でチェックできます。
記入漏れや誤りのないレセプト作成により、請求業務がスムーズになります。

メリット3

余裕

受付時間が延長されます。

土・日・祝日でも、毎月5~7日は8~21時、8~10日は8~24時までに請求することができます。
また、データに不備があり、10日までに請求できなかった件数分は、
当月の12日まで修正して請求することができます。

メリット4

安全

個人情報の流出防止など、セキュリティが向上します。

レセプトの搬送(窓口への持参又は送付)時の破損や紛失などを回避できます。
オンライン請求は安全性の高いネットワーク回線を利用するため、セキュリティが向上します。

導入支援金をお支払します(申請までの流れ)

労災レセプト電算処理システム導入

- ①システムを導入する際は、所定の届出書を
都道府県労働局に提出してください。
※届出書類は厚生労働省のホームページから、ダウンロード
できます。
- ②労働局から、ID・パスワードの発行を受けてから、
端末の操作及び確認試験を実施してください。

● 確認試験の実施

申請書作成・送付

- 契約書、納品書、領収書等を揃えて
申請書一式を送付

申請書類確認

● 申請書類確認

- ※申請書を受付しましたらヘルプデスクよりご連絡致します。
- ※書類に不備がある場合、返却させていただきます。

支払通知書送付

● 登録口座あてにお振込み

- ※ご提出後、書類の審査をさせていただきます。
- ※ご提出からお振込みまで、約1ヶ月かかります。

入金確認